

ニュースリリース PGJPR23-010
メディア関係者 各位

2023 年 3 月 23 日
ピアッジオグループジャパン株式会社

APRILIA RACING は 2023 MotoGP 世界選手権の準備が整いました

プロジェクトは計画どおり開発を継続し、初めて4台のRS-GPと4人のトップライダーが走り出します。

素晴らしい2022年シーズンの後、プロジェクトの絶え間ぬ進化は、競争力をさらに高め、何よりも世界中の多くのアプリリアファンを楽しませ、夢を実現させることを目的としています。



Aprilia Racing | The Secret Weapon unveiled 🍀

<https://youtu.be/0psJheoLTbk>

aprilia RACING

昨シーズン、アプリリアは結果の面で目覚ましい成長 (MotoGP 初優勝、さらに 8 回表彰台を獲得、2 つのポール ポジション) を遂げ、このイタリアンチームは最も権威あるカテゴリーのチャンピオンシップを争う主役の 1 人となりました。

2021 年からその兆しは一連の優れた順位とともに、結果として最初のMotoGPの表彰台に到達し、正しい方向に向けて何年にもわたってステップを踏んできた成果が物語っています。

現在、アプリリア レーシングは、チャンピオンシップ争いにおいて成長し続けるポテンシャルを確認する事と、サテライトチームとそのライダーであるミゲール・オリベイラとラウル・フェルナンデスの両名がもたらすフィードバックを、RS-GPを戦える武器として開発に生かすという二つの大きな挑戦に直面しています。

ただやはりスポットライトは間違いなくナンバー 41 のアレイシ・エスパルガロであり、昨シーズンは選手権を4位で終えた悔しさを携え、再びチャンピオンシップを争うことになるでしょう。ベテランであり、全会一致の「キャプテン」であるアレイシは、2017年からフォローするチームの完璧な体制と、200戦以上のグランプリレースで築き上げてきた膨大な経験値は、素晴らしい選手権争いが期待できるでしょう。

マーベリック・ビニャーレスにとって、明らかにポジティブな雰囲気です。チームとの関係やRS-GPの特性を理解するという完全な調和に頼ることができるようになります。2022年が目を見張るほどの高成績を記録した成長の年だったとすれば、2023年は彼が高いレベルで一貫したパフォーマンスを発揮する年になることが期待されます。

テストライダーのロレンツォ・サバドーリは、アプリリアのここ数シーズンにおける大きな成長を支えた重要な柱の 1 つであり、今シーズンも 3戦にワイルドカード参戦する予定です。



技術面では、アプリリア RS-GP の進化にはあらゆる面が関わっていました。開発コンセプションを失い、今シーズン中の進化が見込めないV4エンジンは、抜群の扱いやすさを維持しつつも、出力と最



高回転数の向上を実現。シャーシは、ライダーからの要求に基づき、トラクション性能と安定性を求めて改良されたフレームが特徴です。エアロダイナミクスは、独特な形状のサイドパネルやフロントウィングの構成など、2022年に導入されたコンセプトを採用し、それらを進化させ、この分野におけるアプリリアレーシングの技術的リーダーシップを確認できます。電子制御については、新しいマニエッティ マレリ製 ECU の導入と、レース毎に進化を続ける地道な作業による改良が見られます。

アプリリアレーシングの成長は、組織的な観点からも継続しています。ファクトリーチームへの新たな人員の追加と、カスタマーチームに帯同する新しい組織が最も明白な表れです。このように、ノアレーのレーシング部門は、RS-GPにもたらされた技術的側面だけでなく、組織的な観点からも改善を続けています。

マッシモ・リボラ (aprilia racing CEO)

「私たちは間違いなく成長しており、改善のスピードも同様です。これは全てにおいて偶然ではなく、この傾向は今後も続くと思います。サテライトチームとの連携は、私たちの新たな挑戦であり、より多くの情報を利用できるようになる一方で、組織力と分析力が試されます。最初のテストではポジティブでしたが、ライバルと比較して自分達のレベルを正しく評価できるのはレースだけです。より多くのプレッシャーがかかり、チームに新しい挑戦をもたらす新フォーマットも導入されますが、私たちは十分に準備をしており、非常に高いモチベーションでチャンピオンシップをスタートできると 생각합니다。目標？それは昨年よりもうまくやる事です。」

ロマーノ・アルベジアーノ (aprilia racingテクニカルディレクター)

「我々は冬の間うまく機能したと確信しており、最初のテストですでにその確認が得られています。技術的な環境においても我々にとって新しく、新たなレースフォーマットが加わり、新たにサポートする2番目のチームから重要な情報を得ることができます。新しいRS-GPのすべてのディテールは、2022年のコンセプトの進化版であり、主要な側面の数値的改善と開発プログラムは引き続き進めており、シーズンを通してさらなる改良が期待できます。」

アレイシ・エスパルガロ選手

「アプリリアと長く一緒にいることは、私にある程度のプレッシャーを与えます。アプリリアにとって結果がいかに重要かを知っているからです。それと同時に、成熟度や一緒に働く人々をよく知っているという事実は、私に安心感を与えてくれます。2023年のチャンピオンシップは未知数で始まります。土曜日のスプリントレースは、ライダーはより良い準備をする必要がありますが、この新たなフォーマットの実際の影響を評価する方法はまだ誰にもわかりません。しかしながら、今年も楽しい時間を過ごせると確信しています。」

マーベリック・ビニャーレス選手

「2022年の間に、私はアプリリアとこのチームについて多くのことを学びましたが、自分自身についても学びがありました。この新しいシーズンでは、学んだすべてを実践に移すことができます。新しいRS-GPは、私のライディングスタイルの基本である、スロットルの開け始めでのコントロール性などの面で改善されたので、すぐに気に入りました。新しいレースフォーマットも楽しみです。ファンにとっても、日曜日のレースに向けて準備するチームにとってもスプリントレースは興味深いものになるでしょう。シーズンを始めるのが待ちきれません。休暇中はリラックスできましたから、今は早くトラックに戻りたいです!」

ロレンツォ・サバドーリ（aprilia racingテストライダー）

「新しいRS-GP 2023は明らかに良くなりましたが、まだ改善の余地があると思います。私たちの目標は、新しいソリューションをテストし続けることです。実現できそうな興味深い新たなアイデアがいくつかあります。私の体について言えば、いくつかの怪我は100%回復したので、いつでも準備はできています。新しいアプリアの最も改良された部分ですか？それはエンジンだと思います。私たちは一歩以上前進しました。これはシーズンを通して私たちを助けてくれると思います。」



◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアジオーグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル1F

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868